

世界で活躍する指揮者・**曽我大介**による待望の新刊

これだけは押さえない！
クラシック音楽にまつわる
「**100**の謎」に
マエストロが快“答”！

マエストロ
クラシック「初心者」だけでなく「通」も納得
すべての音楽ファン必携の一冊



クラシック音楽の「クラシック」ってどういう意味？

ベートーヴェンってどこが凄いの？

「クラシック音楽」と「ポピュラー音楽」の区別は？

オーケストラはなぜオーボエでチューニングするの？

どうすれば演奏家になれる？

意外と知らない、でも知ったら誰かに語らずにはいられない。
そんなクラシック音楽の「100の謎」に、
世界で活躍するマエストロ曽我大介が、
指揮者ならではの豊富な経験をもとにズバリ快“答”します。

それぞれの「謎」について、さらに理解を深める解説も満載。
そがさん（著者）ならではの親しみやすい筆致で、
わかりやすく丁寧に解説します。

曽我大介 著
四六判・224 頁
定価 2420 円（本体 2200 円 + 税）
ISBN978-4-276-21091-2

商品ページは
こちら →





曽我大介 [そが だいすけ]

指揮者・作曲家。桐朋学園大学、ウィーン音楽大学等でB. ハイティンク、G. シノーポリ、I. ムーシン、U. ラーヨビッチ、小澤征爾、田中雅彦、I. ケプテア、森正の諸氏に学び、1989年ルーマニア国立音楽院在学中にルーマニアでデビュー。ブザンソン、コンドラシンの二大指揮者コンクールでの優勝を始め、数多くのコンクールで上位入賞。以降日本、ヨーロッパ、南米を中心に世界各地に客演。ルーマニア・ブラショフ・オペラで「椿姫」やモーツァルトの「ダ・ポンテ三部作」を指揮するなど活躍を続け、2017年11月には長年活動を共にしているブラショフ・フィル日本ツアーを大成功に導いた。ルーマニアとの関係は深く、日本とルーマニアとの相互理解の促進に尽力してきた長年の功績により令和3年度外務大臣表彰を受賞。ルーマニア国立放送響首席客演指揮者、大阪シンフォニカー響（大阪響）音楽監督などを歴任。東京ニューシティ管弦楽団（パシフィックフィルハーモニア東京）とは2005年から2022年3月まで実に17年にわたり首席指揮者、正指揮者等として信頼関係を築き、楽団の発展に大きな足跡を残した。2024年には日、独、ルーマニア3カ国の共同制作、《第九》初演200周年記念コンサートをベルリン・フィルハーモニーホールに

て指揮、大成功に導いた。世界各地の音楽祭出演や講習会の講師、コンクール審査員、作曲家としても活躍中。著書に『ベートーヴェン、21世紀のウィーンを歩く。』『ベートーヴェンのトリセツ』など。2024年1月に『ベートーヴェン交響曲第9番終楽章《改訂新版》』を刊行。ルーマニア・ブラショフ市とブラジル・ロンドリーナ市名誉市民。

オフィシャルホームページ www.soga.jp/



〔目次〕

はじめに

- 第1章 クラシック・音楽の謎
- 第2章 オーケストラ・演奏の謎
- 第3章 コンサートの謎
- 第4章 指揮者の謎
- 第5章 作曲家・曲の謎

〔コラム〕 おしえて!そがさん 美味しいレシピ

参考文献・出典

人名索引

あとがき

曽我大介の本 & 楽譜 好評発売中! (いずれも音楽之友社刊)

◆ベートーヴェン交響曲第9番 終楽章 改訂新版

シラーの頌歌“歓喜に寄せて”による合唱[原詩・発音カナ表記付]

◆ベートーヴェンのトリセツ 指揮者が読み解く天才のスゴさ

◆《第九》虎の巻 歌う人・弾く人・聴く人のためのガイドブック



音楽之友社

〒162-8716 東京都新宿区神楽坂6-30

TEL.03(3235)2151 FAX.03(3235)2148(営業)

<https://www.ongakunotomo.co.jp/>